

平成28年度 高校生ものづくりコンテスト 九州大会2位（優秀賞）！！

都工高測量九州2位

建設システム科 男女3人朝練励む

鹿児島市で今月初旬に開かれた第15回高校生ものづくりコンテスト九州大会の測量部門で、都城工業高（戸高慶三



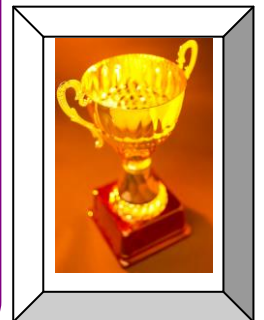
高校生ものづくりコンテスト九州大会測量部門で2位になった（左から）坂口、佐野、武田さん

校長、702人）のチームが2位になり優秀賞を得た。生徒たちは1位に届かなかった悔しさもにじませながら、「メダルを獲得できうれし

い」などと喜んで

大会は7月9、10日、旋盤や電気工事、木材加工などの部門に九州・沖縄各県の代表校が参加して実施。測量には同校から県大会（6月）を勝ち抜いた建設システム科3年の佐野公春（17）、同科2年の坂口葵（17）、武田真衣（17）さんが出場した。

当日は雨天で実際に測量は行わず、競技は与えられたデータから計算して8角形の各頂点の座標を求める方式で行った。数値で示す座標の正確さと、座標を導き出す速さで競い、同校チームは正確に計算し、5〜10秒速く正しい答



おめでとうございます

3年 佐野公春くん
2年 坂口 葵さん
2年 武田真衣さん

えを出した鹿町工業高（長崎県）に次いで2位に入った。3人は部活動の建設技術部に所属。県大会の1カ月ほど前に急きよチームを組み、県大会終了後に部活のほか朝練習などを重ねて臨んだ大会で上位入賞を果たした。坂口、武田さんは「1位との差は少なかったので悔しい」「今年の経験を基に全国大会に行きたい」と感想。建築会社への就職を目指す佐野さんは「九州大会に出場でき、メダルを取れたことうれしい」と話している。（鳥越真也）

7月29日付 宮崎日日新聞